

安定生産を目指した 水稲「ほしまる」の湛水直播栽培

「ほしまる」の目標とすべき姿

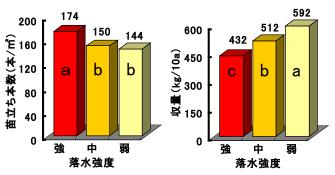
	「ほしまる」の栽培指針	水稲湛水直播栽培基準(H16.1)
目標収量	500kg/10a	500kg/10a
があたり籾数	28,000粒/㎡	30,000粒/㎡
穂 数	750本/㎡	-
幼穂形成期茎数	800本/㎡	-
苗立ち本数	150本/㎡以上	200~300本/㎡
幼穂形成期窒素吸収量	4.0kg/10a	4.5kg∕10a
成熟期窒素吸収量	10.0kg/10a	11.0kg/10a
「は、ナフ・の延延星は歴史前の75砦/23/共物格第445 / 240 / しナフ		

- -「ほしまる」の播種量は催芽籾375粒/m(乾籾換算11.5kg/10a)とする。
- 催芽籾播種での落水期間終日の目安とされる値を105℃から80~90℃に短縮する。
- ·倒伏は稈長70cm程度で始まるため、施肥標準量を遵守する。

※ 目標収量は玄米品質を重視し、経済的にも成立する値としました。

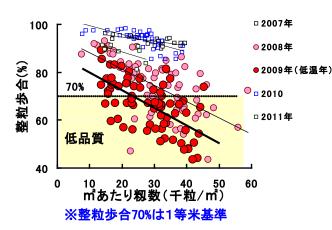
落水期間中の水管理に注意

落水強度の区分方法 側条部分と大きな横ひび 側条部分と僅かな横ひび 側条部分のみ 3cm深以上の跡

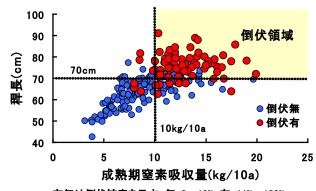


各グラフの中で文字の異なる値は統計的に差があります。

品質維持には籾数を適正に



倒伏させない施肥管理を



有無は倒伏被度を示す。無:0~10% 有:11%~100%

上川農業試験場研究部生産環境グループ

TEL: 0166-85-2200(代表) 上川郡比布町南1線5号

e-mail: kamikawa-agri@hro.or.jp